

四日市西警察署協議会議事録

令和8年度第1回四日市西警察署協議会	
日 時 場 所	令和8年6月23日（火）午後3時45分～午後5時15分 四日市西警察署3階会議室
出 席 者	1 警察署協議会 7名 青木公彦委員、内田久美委員、後藤和広委員、 長岡亜希子委員、中里侑暉委員、久松礼緒委員、 森守和委員 2 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警備係長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 感謝状贈呈 2 委嘱状交付 3 警察署長挨拶 4 警察署幹部紹介 5 会長・副会長選出及び挨拶 警察署協議会委員の互選により、会長に久松委員を選出した。会長が 内田委員を副会長に指名した。 6 警察署協議会委員自己紹介 7 令和7年度第3回警察署協議会における質疑に対する回答 (1) 玩具と称した真正拳銃について 【刑事課長】 検挙となる明確な基準はないが、被疑者の属性、違法 性の認識や所持の目的を総合的に判断して事件化を検討する。 現在、警察では17種類の玩具と称した真正拳銃を把握して おり、詳細は警察庁のウェブサイトに掲載されている。四日 市西警察署の回収及び検挙状況は、令和7年に1丁回収して いるが、事件化したものはない。 (2) 鈴鹿スカイラインの駐車問題について 【交通課長】 鈴鹿スカイラインの駐車問題の実情としては、駐車車 両の数が多く、駐車可能なエリア以外にも駐車している車両 が存在していることから、取締りによる対応のほか、道路管 理者に対し、物理的な対策を講じるよう呼び掛けを行った。 (3) 指定速度30km/h規制標識の修繕について 【交通課長】 場所を確認したところ、標識が正面を向いておらず、 また、当該標識は、道路側へ突出して設置されていたことか ら、道路に干渉しない位置へ移設した上、目視しやすい状態 にするよう業者に指示し、移設が完了した。 (4) 児童らに対する自転車交通安全教育の拡充について 【交通課長】 要望を受け、四日市西警察署管内の小中学校に対し、 全校集会等の機会を通じて自転車交通安全教育を継続的に実 施していく旨を伝えるとともに、「スタントマンによる自転	

車交通安全教育（スケアード・ストレイト）」についても積極的に応募を検討するよう、併せて依頼した。

8 管内治安情勢（警察署長）

- (1) 刑法犯認知状況
- (2) 特殊詐欺認知状況
- (3) 少年非行状況
- (4) 交通事故発生状況
- (5) 山岳事故発生状況

9 速度取締り指針の説明（交通課長）

- (1) 速度取締りの重点路線
- (2) 人身事故の発生状況の分析結果
- (3) 重点路線における人身事故の特徴

10 質疑応答

(1) 特殊詐欺について

＜委員＞ 特殊詐欺とSNS型ロマンス詐欺が区別されていたのはどうしてか。

【署長】 SNS型ロマンス詐欺が増加し始めた頃、特殊詐欺とは別の類型に区分していたためである。

＜委員＞ 詐欺被害が増加している要因は何か。

【署長】 詐欺の手口が巧妙化しており、SNSを利用した詐欺は、高齢者だけでなく幅広い年代が詐欺被害に遭っているためである。

【生活安全課長】 レターパックでニセの逮捕状を送りつけるなどのニセ警察詐欺や、実在する取引先や経営者になりすまして代理購入を依頼する代理購入詐欺がある。

(2) 自転車の交通規則等について

＜委員＞ 自転車利用者にも交通反則通告制度が導入されたが、指導検挙状況はどうなっているか。

【交通課長】 県内ではブレーキ装置がない自転車を1件検挙しているが、手元に資料がないため、詳しい内容は後日回答する。

現在、自転車の取締りは指導警告に重点を置く形で運用している。ただし、指導をしても改善されない場合は、検挙の対象となる。

＜委員＞ 以前、VR動画で自転車事故の体験をさせていただいた。

VRは高校生が興味を持ちやすいと思うので、台数を増やしていただきたい。

【交通課長】 警察本部にVR機器の台数を増やすよう依頼する。

(3) 道路標識について

＜委員＞ 道路標識やカーブミラーが折れていたらすぐに警察に連絡すべきか。

【交通課長】 標識であれば警察で修繕させていただく。カーブミラーは道路管理者が管理しているが、警察に連絡していただければ警察から道路管理者に連絡をする。

(4) チャイルドシートについて

＜委員＞ チャイルドシートを子供が嫌がるため使用しない保護者が多く、呼び掛けを行っても改善しないが、どのような指導方法があるか。

【署長】 低年齢向けの交通安全講話等もあるので活用していただきたい。

【副署長】 保護者の方には保護者会等で事故の映像を見ていただくことも効果的であるので、そういった機会があればお声掛けいただきたい。

(5) 車と動物の事故について

＜委員＞ 車両運転中に動物と衝突したときや動物が通行の妨げとなっているときは110番してもよいか。

【交通課長】 動物との衝突は交通事故であるため110番通報をしていただきたい。なお、動物が亡くなっている場合は道路管理者が回収する。

(6) 音声ガイダンスについて

＜委員＞ 電話が音声ガイダンスに変更されたのはなぜか。

【署長】 今までは、各課で順番に電話交換を担当していた。業務の合理化を目的に音声ガイダンスに変更した。

(7) 建造物への不法侵入について

＜委員＞ 廃墟への不法侵入が増加しているため、パトロールの強化をお願いしたい。

【地域課長】 不法侵入なのか、管理者に許可を取って立ち入っているのかは判別が難しいが、110番通報をしていただければすぐに現場へ行き、対応する。

(8) 少年非行について

＜委員＞ 不良行為少年が増加していると報告があったが、内訳は闇バイトが多いのか。

【署長】 不良行為少年とは犯罪行為をした少年ではなく、喫煙や飲酒等で警察官が補導した件数である。

【生活安全課長】 深夜はいかい、喫煙等も補導の対象になる。非行に走る前に補導して犯罪の芽を摘むために、夜間の警ら活動を積極的に行っている。

11 警察署長謝辞

備 考	
-----	--